

中学校 年 組 道徳科学習指導案

指導者 年 組 担任

1. 主題名

よりよい社会をつくるためには？「缶コーヒー 神奈川県道徳授業研究会」

2. 主題設定の理由

(1) 価値観

本主題は内容項目 C の「主として集団や社会との関わりに関すること」の中の「法や決まりの意義を理解し、それらを進んで守るとともにそのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切に、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること」また、「社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めること」に該当するものである。本時は、よりよい社会の実現を行っていくにあたって心がけるべきことを、自分、相手、周囲の人、(傍観者)というそれぞれの立場から、ディベートや役割演技を通して深め合い、自分が置かれた立場における役割を果たせるようにする。

(2) 児童・生徒観

現在、学校内でのルールを守るという意識が乱れており、教員による指導が増えてきている。また、自分の行動が周囲に与える影響を深く考えず、自分本位な言動や行動で周囲に対して不快な思いをさせてしまったり、それを見ていたとしても注意したりできない生徒が一定程度いる。日々の行動を見つめ直し、自分には何ができるかを考える経験は非常に有意義である。

(3) 教材観

この教材は、「主人公の私がマナーの悪い会社員らしい女性に対して適切に注意しきれず、私はコーヒーによってスカートやノートが汚れ、会社員らしい女性は他人事のように後始末もすることなく去っていき、隣に座っている女性から私が注意を受ける」という展開である。それぞれの登場人物において見直すべき点が存在しており、それぞれがとった行動から安心して生活できる社会を作るために自らが改善し取り組むべきことを考えることは重要であると言える。

(4) 指導観

・教材理解を高めるために補助資料(下記記載)を活用して、あらゆる立ち位置から状況を考察する。「よりよい社会をつくる」という主題から見通しを立て、中心発問「それぞれがどう行動するべきだったのか」について、それぞれが改善できる点をディベートや役割演技などから様々な意見を比較して考える。

・よりよい社会を作っていくために、意識して行動するべきことと日々の生活の中での実践例についてどのようなものがあるか自己を見直して考える。学びを多面的な角度から考察する、自分が今後意識する行動について考えることができているかで評価する。

3. 指導計画

<ねらい>

様々な人物の立場から気をつけるべきことについて多面的に考えることを通して、それぞれの場面で3人の人物が置かれている状況に対する理解を深め、周囲の中でのとるべき行動を適切に行う力を養う。

<授業準備>

- ・「缶コーヒー」(文部科学省『新訂 新しい道徳3 中学校用』令和3年、p96～101)
- ・道徳ワークシート「よりよい社会を作るためには？ ～缶コーヒー 神奈川県道徳授業研究会～」
- ・マナー違反を考える風景(写真 or 動画):YouTube「日本の小学校の一日」
- ・1台タブレット(ロイロノート・Google ドキュメント)
- ・役割演技の台本

4. 学習過程(45分)

課程	学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点	備考
導入 (5分)	マナー違反(公のためによくはない行動)の発見	「この動画(1分)の中でマナー違反やこうした方が良いと思う行動はどこですか？」 →(ロイロノートに記入)	ある程度意見が出そろったら一旦全員の画面共有する。 ただ、良くない行動を指摘するだけではなく、何ができるか広い視点でできることを考えさせる。 <u>どのような行動が公德心に良くないかの前提理解を問い、関心を高める。</u>	補助動画 【読む・見る】 ロイロノート
展開 (30分)	教材を教師が読む。 会社員らしい女性に対する私の気持ちについて①入ってきた時②座っている時③去っていく前に分けて書く。 なぜ、私は最後に怒られたのかについて書く。 <ディベート>(グループ活動) 私と会社員らしい女性どちらが悪い、自分が担当する主張を書く。→実践 その後、相手側の主張も記入(Google ドキュメント)→投稿 <役割演技>(代表者発表) 私、会社員らしい女性、竹内役が前で実演→意見・実感を共有 3人がとるべきだったと思う行動や言動を書く。	「私は、会社員らしい女性に対してどのよう ^に 思っていたら ^{らう} ？」 ・入ってきたときは、何この人周囲への迷惑考えてないの？って思った。 ・去っていく時に他人事のように去っていったから、あきれていたと思う。 ・迷惑かけているってわかったのに、強く注意しなかったから。 ・自分のせいだと言って、迷惑な行為を見過ごすのは私も悪いから。 ・私は、相手の行為を許してしまい全く状況を変えるための行動をしていない。 ・女性は、行為も態度も心情も自分勝手に周囲への迷惑を考えていない。 ・女性は、私からの注意にも周囲の視線にも気づかず最後まで反省していない。 「どのような気持ちになりましたか？気づいたことは何ですか？」 ・女性の態度にはいら立ちが生まれ、勉強への集中力が持ちそうになかった。 ・私に対する心配と女性に対する不快な気持ちが混じっていて様子を見ていた。 中心発問「3人はどの場面ですべきだったと思いますか？」 ・私は、極度なマナー違反は勿論、些細なこともしっかりと注意するべきだった。 ・様子を見ているのではなく、自分ができていることを考えて女性に注意するべき。	それぞれの時点での私の気持ちを考えることで、どの程度の行動がどのような心情を与える可能性があるかについて考える。 会社員らしい女性だけでなく、私の側にも改善するべき行動があったことを考えさせ、公德心について深く考察するための見通しを持たせる。 ※どちらが悪いのかという結論を出すのではなく、双方の立場の心情や主張を互いに理解し合って協調につなげていくことを目的としたい。 ☆生徒の意見や活動の様子から、机間観察によって役割演技の代表者(その子が拒否した場合の代役も)を決めて、早めに台本を渡す。 代表者の動機や心情はもちろんだが、傍観者の視点からできることや気づいたことを共有して意見を深める。 ※補助発問「注意の仕方はどうすればよいだろうか？」 タイミングと行動について具体的に記入を促し、自分ならどう行動するべきだと感じるかについて考えさせる。 互いの生徒から出た行動案を見比べることで多様な行動の工夫について理解を深めさせる。	黒板 教科書 ワークシート 【書く・話す】 グループ活動 【話し合い】 (意見比較) 役割演技 【実践】 ワークシート 【書く・話す】
終末 (10分)	自分が今後どうしていくか、よりよい社会の実現に向けて意識すべきことをロイロノートに投稿して、公德心におき重要なことをまとめる。 その実践例と授業の振り返りをワークシートに書く。(提出)	「よりよい社会の実現のためにはどのような行動が大切ですか？」(ロイロノートに記入) ・自分勝手ではなく相手の気持ちを考える。 ・TPO に配慮して行動し迷惑をかけた後始末。 ・自分が関わられることを考えて、必要時は注意する。	・自分だけでなく、他者への影響を考慮しながら行動する。 ・自分の立ち位置からできることを考え行動する。 学び方と気づきの両方を振り返る。 実際生活を想像して書く。	ロイロノート ワークシート 【書く】

5. 本時の評価

・評価①

ディベートや役割演技などを通してそれぞれの立場においての改善点ととるべき行動について多面的な角度から実感したり、他者との様々な意見を比較しながら多面的に考えを深めたりしている。

・評価②

上記の登場人物の状況で自分であればどう行動するかを踏まえて、よりよい社会の実現に向けて自分が今後意識する行動と日常生活での実践例について考えることができているかで評価する。

6. 板書計画

よりよい社会をつくるためには？
くすくすコーヒー 神奈川県道徳授業研究会

☆「私は、会社員らしい女性に対してどのように思っていたらう？」

入ってきた時

座っている時

去っていく前の対応

☆なぜ、私は最後に竹内さんに怒られたのか↓ワークシートに記入

（ディベートをやってみよう！）

①4〜5人の班になって「私」と「会社員らしい女性」に分かれる。※ランダム

②それぞれ相手の方が悪いという主張で話し合う。

③それぞれの主張を班でドキュメントにまとめる。↓一斉投稿

（役割演技をやってみよう！）

私

会社員らしい女性

竹内さん

傍観者

私

☆「3人はどの場面ですべきだったと思いますか？」

私

会社員らしい女性

竹内さん

傍観者

☆「よりよい社会の実現のためにはどのような行動が大切ですか？」↓ロイロノート

〔公徳心に必要なこと〕

- ・自分勝手に、思っている行動をしない。
- ・相手の気持ちを考えて行動をする。
- ・迷惑を掛けたり謝ったり後始末したりする。
- ・時・場所・場合に注意して行動を配慮する。
- ・良くない行動には相手に配慮しつつ指摘・注意をする。
- ・自分が関わることほ何かを探ることが大切。

日常生活での実践例と振り返りをワークシートに記入

学び方(色々な意見、自分自身、参加の仕方など)

大切だと思ったこと・考えたこと

7. その他の教材

・マナー違反を考える風景の動画

・ロイロノート(一例 右写真)

・Google ドキュメント(一例 右写真)

<Google ドキュメント>

3班

「私」

- ・自分のせいだと言って女性に対してあまり注意しなかったこと。
- ・すぐに足を引っ込めず、自分のことを自分で調節できなかったこと。

「会社員らしい女性」

- ・周囲への迷惑を考えていないこと。
- ・きちんと私に謝らず、後片付けもしなかったこと。

<ロイロノート>

クラスでの意見がまとま ていないのに司会者が次 に進めていること。+	前の机にゴミが降り かからないように「 寧にまとめるべき。」+	隣の机に開くのは大事だ けど、このが話聞きそ びれてたらどうしよう。+
いきなり抱きついた ら男の子がびっくり しちゃう。+	転んだ子を助けてあげ ず、ただ見ていたこと。+	扉板に貼ってある紙が落ち そうになっているのは誰か が気づいて直してほしい。
床でハサミを使うの は人が通った時危な いんじゃないか。+	先生の授業を楽すぎ る体勢で聞いている のは違うんじゃないか。+	足を開いて座っていると隣の 人に当たってしまい、授業に 集中できないと思います。+

考察的グループ活動

・ディベート

「私」と「会社員らしい女性」に分かれて相手が悪いという主張をする中で、互いの改善するべきところを考える。

どちらの立場をやるかはランダムで決めることで積極的に登場人物の立場になって考えることを目標とする。

どちらが悪いかという結論ではなく、おかれた立場の反省点について具体的に考えられているかで評価する。

・役割演技

ディベートの様子を見て、教師が代表者を選ぶ。

動作や背景、態度なども含めて登場人物になりきり、演じてみる。(演技の巧拙は問わない)

代表者だけでなく傍観者の視点も含め、多様な生徒から心情や気づきについて共有する。

状況に応じて、教師が補助発問を適切に行い、クラス全体でより深い考察をする。

様々な意見を出したり比較したりしながら、多様な角度から深く考察出来ているかどうかで評価する。

よりよい社会をつくるためには？ ～缶コーヒー 神奈川県道徳授業研究会～

市立 中学校 年 組 氏名

☆「私は、会社員らしい女性に対してどのように思っていたらう？」
入ってきた時

座っている時

去っていく前の対応

☆なぜ私は最後に竹内さんに怒られたのだろうか？

<ディベートの意見> ※記入しなくてもよい。ディベートのためのメモ

自分の立場：	相手の立場：
--------	--------

「3人はどの場面でどうするべきだったと思いますか？」
私

会社員らしい女性

竹内さん

<日常生活での実践例>

【学習の振り返り】

☆下の2つの keypoint を含めて、今回の授業で大切だと思ったことを書こう。
(書きにくかったら、下の数字に○をつけて度合いを表してみよう。)

- ・色々な意見に沿って考えたか。 1 2 3 4 5
- ・自分だったらこうしていると考えたか。 1 2 3 4 5

道徳科「缶コーヒー」 役割演技 台本

私と竹内さんは顔なじみで母親とほぼ同年齢で話しやすく、おしゃべりをするのが楽しみにもなっている。私は、その日から学期末試験が控えており、テスト前の振り返りの学習に集中したいと思っている。

※セリフの言い方だけでなく、動作や態度など自分が登場人物になって再現してみる。(上手さは関係ない)
この後、どう感じたか・気づいたことなどについて全体で意見を共有します。

動作や背景:() 心の中の声:() セリフ:「 」

会社員らしい女性:(大きなバックを肩にかけ、イヤホンで音楽を聴きながら乗ってくる。音楽は音が漏れていて、菓子パンと缶コーヒーを持って私の前に座る。)

私:(窓の外を見て気分転換し、気を取り直してまとめノートを見ている。)

会社員らしい女性:(コーヒーを窓際に置く。)

私:(電車の振動で倒れたら困るな。あっ、落ちる。)

電車のカーブによってコーヒーがズズーと動き、落ちそうだったが落ちなかった。

私:(何度か手が出そうになって)「あの、落ちるといけませんから缶を手で持っただけませんか?」

会社員らしい女性:(聞こえないのか返事はせず、パンを食べながら週刊誌を見ている。)

私:(いらだった気持ちを抑えながら教科書に目を通している。)

車内がだんだんと混雑してくる。

突然、急ブレーキにより、コーヒーが私の膝の上に落ちてスカートとノートは濡れてしまい床の上に転がった。

会社員らしい女性:「あらっ、落ちてしまったわ。ごめんなさい……。」(やっとイヤホンを外してバックを探り始める。)

私:(素早くハンカチを出して、汚れたスカートとノートを拭いた。)

会社員らしい女性:「すみません、汚しちゃって、ごめんなさいね。電車が急ブレーキをかけるからいけないのよ……。全く……、しょうがないわね……。」

私:「そうですね。それに私がもっと早く足を引っ込めればよかったです……。」

会社員らしい女性:(電車が駅について、頭をびよこんと下げて混んでいる人をかき分けるように降りていく。)「すみませんでした……。」

私:(空き缶が足元に転がってきたため、拾って足元の隅の方に置く。)

竹内さん:「あんたしっかりしなさいよ……。」「なんでもっと強く言わなかったのよ。いらいらしちゃったわよ。」